

中央大学考古学研究室 公開研究会

大学院学術シンポジウム／人文研講演会・小林科研成果報告会

大学院学術シンポジウム

『文化の始まりを探る 土器の始まり・文字の始まり』

日時 2017年12月16日(土)9時50分～16時50分

場所 中央大学多摩キャンパス 3号棟 3552教室 (入場無料・申し込み不要)

発表1 及川穰氏 (島根大学准教授)

「東アジアにおける石鏃文化の始まりと展開」 10:00-11:00

発表2 福田正宏氏 (九州大学准教授)

「北東アジアにおける土器の出現と新石器時代の環境適応」 11:00-12:00

発表3 國木田大氏 (東京大学助教)

「北東アジアにおける土器の出現と食性復元」 13:00-13:30

発表4 下釜和也氏 (古代オリエント博物館研究員)

「西アジアにおける土器・農耕の始まり」 13:30-14:00

コメント 小林謙一氏 (中央大学教授)

「日本列島における土器の出現」 14:00-14:30

発表5 佐々木憲一氏 (明治大学教授)

「日本古墳時代における文字の利用」 14:40-15:40

コメント 唐橋文氏 (中央大学教授)

「西アジアにおける文字の利用」 15:40-16:10

質疑・討論 16:20-16:50

まとめ・挨拶 16:50 終了 (中央大学にて懇親会予定)



人文研講演会・小林科研成果報告会

『炭素14年代測定による縄文文化の枠組みの再構築-環境変動と文化変化の実年代体系化』

日時 2017年12月17日(日)10時～15時40分

場所 中央大学多摩キャンパス 3号棟 3552教室 (入場無料・申し込み不要)

建石徹氏 (文化庁)

「縄紋時代草創期・早期の黒曜石産地」 10:00-10:40

河西学氏 (帝京大)

「縄紋時代草創期・早期の土器胎土」 10:40-11:20

遠部慎氏 (久万高原町)

「縄紋文化における岩陰居住の再評価」 11:20-12:00

坂本稔氏 (国立歴史民俗博物館)

「土器付着炭化物の炭素14年代と安定同位体分析」 13:00-13:40

小林謙一氏 (中央大学)

「実年代による縄紋文化の再編成」 13:40-14:20

工藤雄一郎氏 (国立歴史民俗博物館)

「日本列島における漆文化の起源について」 14:20-15:00

休憩・質疑・討論 15:00-15:40 終了予定



※事前のお申し込みは不要です。直接会場へお越しください

問い合わせ 小林謙一 kobayashikenichi22@gmail.com

中央大考古学研究室 HP <http://c-faculty.chuo-u.ac.jp/~atamadai/>